

SS 理数探究 I ～クリティカル・シンキング ラウンド①・②～

1. 本ラウンドで学んでほしいこと

- ・科学的なものの見方や考え方
- ・情報を読み取ることに必要なリテラシー

2. 探究活動の中で守るグラウンド・ルール

ほ：本当にそうなのか？と疑う
けん：建設的に議論する
(の)
ま：まずは言うしてみる
あ：相手の意見をしっかり聞く
ち：ちがう視点はないかと考える

3. ミッション

過去の科学者たちはどのような実験・観察を行い、どのような結論を導き出すことによって自然発生説を否定したのかを考察し、自然発生説を論破せよ。

4. 自然発生説とは？

物質しかない無生物の状態から、生物が発生するという考え方。どうやって生物が発生するかは学者によって様々な考え方がある。

●アリストテレス (B.C. 384-332)

「ほとんどの生物は親から生まれてくるが、自然に湧く生物もある」

●ヤン・バプティスタ・ファン・ヘルモント (1579-1644)

「よごれたシャツと小麦によりネズミが生まれる」

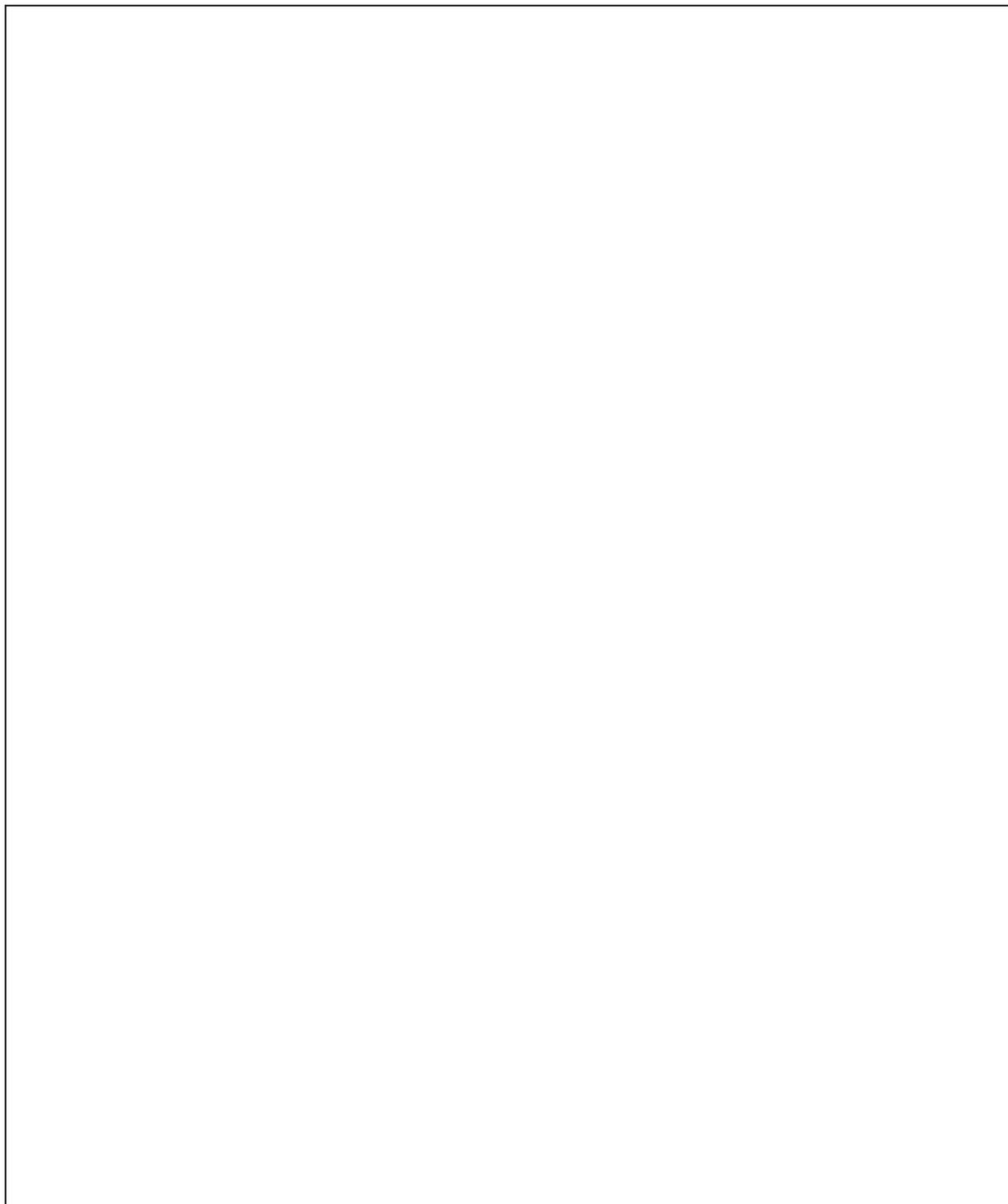
●ジョルジュ＝ルイ・ルクレール・ド・ビュフォン (1707-1788)

「有機分子説」

→観察していても、突然生物がわいてくるように見えることから、様々な考えによって自然発生説が約 2000 年もの間支持されていた。

5. 議論メモ ～第1ラウンド～

6. 議論メモ ～第2ラウンド～



7. 議論メモ ～第3ラウンド～

